

2017年4月6日～15日は春の交通安全運動

JINS DRIVE LENS

業界初、老舗タクシー会社 日の丸自動車グループで導入を開始

職業ドライバーのための健康経営で、お客様の安全を守る運転手をサポート

株式会社ジンス（東京本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中仁、以下 JINS）と日の丸自動車グループの中核を担う日の丸交通株式会社（東京都文京区、代表取締役社長：富田和孝、以下 日の丸交通）は、JINS がドライバー向けのオプションレンズとして展開している運転用レンズ「JINS DRIVE LENS（ドライブレンズ）」のナイトタイプを、福利厚生の一環として 2017 年 4 月 11 日（火）より順次導入を開始いたします。合わせて、同グループ各社（従業員：約 3,500 人※2017 年 3 月末時点）でも順次導入予定です。



日の丸自動車グループ



急速な高齢化による運転事故の増加が問題となるタクシー業界

厚生労働省の調査によると、法人タクシー運転手に占める 65 歳以上の割合は、2015 年に 27.4%と、調査開始以降、過去最高の数値を記録し、10 年前の約 5 倍に上昇しました*。平均年齢も 59 歳*と急速に高齢化が進むタクシー業界では、高齢ドライバーによる運転事故の増加が問題となっています。また昨今、利用者数の多さから夜間運転が増加しており、今後ますますタクシー運転手の安全運転の管理が必要不可欠とされています。

※厚生労働省「平成 27 年賃金構造基本統計調査」

健康なくして安全なし。JINS DRIVE LENS でドライバーの眼と安全を守る

こうした中、昭和 25 年に創業を開始した老舗タクシー会社である日の丸自動車グループは、“安全”と“おもてなし”の理念をもとに、時代のニーズに合った革新的なサービスを展開しています。中でも、日の丸交通は「健康なくして安全なし」をスローガンに掲げ、社員が健康でいることが、その先のお客様の安全に直結するという考えのもと、運行管理者による 1 対 1 の点呼や禁煙啓蒙など、ドライバー一人ひとりの健康管理に努めています。

これまで、太陽光・夜間運転中のヘッドライトなどによるまぶしさ軽減や、加齢による眼病リスクの高さから、ドライバーよりアイケアの必要性を求められていましたが、接客をする上でサングラスの着用を推奨できませんでした。この度、そんな企業課題を解決すべく、産学連携による研究で、用途に応じた多様な機能性レンズを展開する信頼性のあるブランドであるという理由から、JINS DRIVE LENS の導入が決定。「ドライバーの眼を守る」というコンセプトのもと開発された DRIVE LENS のナイトタイプは、特に夜間運転中の視認性の悪さを軽減し、快適な運転をサポートします。

今後もドライバーの健康をサポートするソリューションを共同で模索

さらに、今回の導入を皮切りに、今後センシング・アイウェア「JINS MEME（ジンス・ミーム）」を使った導入試験を実施予定です。交通事故の原因の多くは運転中の安全意識や注意力の低下が占めていると言われていた中で、運行管理者が日々のドライバーの心身の状態を把握し、その変化に気づくことが重要です。JINS MEME で取得される生体情報をもとに、タクシードライバーの心と体の状態をリアルタイムで可視化することで、社員一人ひとりの総合的な健康管理を目指します。

健康に働ける職場づくりを進めていくことが、業界全体の活性化に繋がる

長時間にわたって眼が紫外線にさらされるタクシードライバーは、眼への負荷が高いといわれています。また、昼間の太陽のまぶしさ、夜間のヘッドライトによるぎらつき、雨天時の乱反射などは、走行の安全性に直接影響します。そしてそれらはドライバーのストレスとなります。JINS DRIVE LENSの導入は、こうしたドライバーのストレスを大きく改善できると期待しています。また、タクシーは接客業でもありますので、レンズの色の濃くないナイトタイプなら、お客様のご理解を得やすいのではないでしょうか。ドライバーの眼によく、運転の安全につながり、お客様にも安心していただける。3拍子揃ったメリットがあると思います。



日の丸交通(株) 代表取締役社長 富田和孝様

厳しい事業環境が続くタクシー業界ですが、少しでも安全に、健康に働ける職場づくりを進めていくことが、業界全体の活性化につながると考えています。2020年にはヘッドライトのオートライト（自動点灯）が義務化され、常時ハイビームを使用する形になってきます。交通事故を減らすためには良いことですが、ドライバーの眼の負担は今後ますます大きくなるでしょう。これはバスやトラックなどのドライバーにもいえることです。今回の取り組みが、いずれ運輸業界全体に広まってくれたら嬉しいです。

【参考資料】

JINS DRIVE LENS について

「ドライバーの眼を守る」というコンセプトのもと開発された運転用レンズ。自然な視界で色変化が少なく、信号や標識もはっきり見える「ドライブレンズ デイ」と、対向車のヘッドライトなどのまぶしさを抑えて、良好な視界を確保する「ドライブレンズ ナイト」の2種類を用意。安全で快適なドライブをサポートする機能特化レンズです。

販路

- ・全国のJINS店舗
- ・JINSオンラインショップ

価格

- ・お好きなフレーム+¥5,000 (+税)



DRIVE(DAY)



DRIVE(NIGHT)



ヘッドライトに白く霞んだ視界をくっきり、明るさも確保します(NIGHT)。

- ・商品 URL <https://www.jins.com/jp/st/lens/drive/>
- ・法人サイト URL <https://www.jins.com/jp/st/business/>

※左右の眼に度数差がある場合、左右の濃度が異なる場合があります。
※レンズの中心と周辺部の厚さの違いによって濃度に差が出る場合があります。

JINS MEME について

JINS MEME は、3点式眼電位センサー（特許取得済み）と6軸センサー（加速度・ジャイロセンサー）を搭載し“自分を見るアイウェア”をコンセプトにした世界初のセンシング・アイウェアです。JINS MEME で取得されたデータは、Bluetooth と連携したスマートフォンでの公式アプリケーション上で可視化され、ココロとカラダの情報としてリアルタイムで装着者に届けられます。

JINS MEME ES



「JINS MEME ES」
(¥39,000 (+税))
ウエアメントフレームに3点式眼電位センサーと6軸センサーを搭載。

- 【対応アプリケーション】
- JINS MEME
 - DRIVE
 - RUN
 - TAIKAN
 - OFFICE
 - ZEN

JINS MEME MT



「JINS MEME MT」
(¥19,000 (+税))
スポーツシーンでの使用に特化し、激しい運動でもフィットするスポーツサングラスフレームに6軸センサーのみを搭載。

- 【対応アプリケーション】
- RUN
 - TAIKAN

※3点式眼電位センシング技術について
人間の眼球は角膜側に正の電位を帯びています。この正の電位を持つ眼球の角膜側が、視線や瞬きの際に動くことで、周辺の皮膚の電位に変化が生じます。これを JINS MEME の眉間と鼻パッドに搭載された3点式眼電位センサーが計測し、瞬きや視線移動を検出することができます。